



佐野市葛生あくとプラザ



山田 稔 太田 丈夫

第12回 R293美術展 2会場展

あくとプラザ・SPACE GRAY
2025年3月15日(土)～23日(日)

- ①【あくとプラザ/ギャラリー】 時間 10:00～17:00(最終日は16:00まで) 休館日 17日(月)/21日(金)
- ②【SPACE GRAY】 時間 10:00～17:00 休廊日 なし

その奥・その先・その彼方



吉本 義人 ヒグマ 春夫

SPACE GRAY

会場 ①【佐野市葛生あくとプラザ/ギャラリー】栃木県佐野市あくと町3084 ②【SPACE GRAY】栃木県佐野市奈良瀬町324-16

観覧 ▶入場無料

主催/佐野市葛生あくとプラザ 企画/R293美術展実行委員会 制作/トールツリー(株式会社ケイミックスパブリックビジネス)

後援/佐野市・佐野市教育委員会・佐野市文化協会・(公益)佐野市民文化振興事業団・佐野商工会議所

【お問合せ】佐野市葛生あくとプラザ TEL0283-86-4715



第12回 R293美術展 2会場展 その奥・その先・その彼方

■「その奥」という言葉は、葛生町が2億五千万年前のサンゴ礁に由来する「奥深い自然の入り口」とであるという魅力を表しています。

■「その先・その彼方」とは個々の作家を包む「現代の美術」という課題、「これからの美術」に各人がどの様に向き合うか、という課題を示しています。

出展作家

R293美術展出展作家「太田丈夫」「山田稔」に加え、ギャラリー「SPACE GRAY」主宰彫刻家「吉本義人」氏と、深遠な映像表現で知られる「ヒグマ春夫」氏をお迎えします！

① 佐野市葛生あくとプラザ/ギャラリー

万葉の薫りたつ歴史と文化を誇る街、佐野市。江戸時代から続く石灰産業の歴史を持つ「鉾都葛生」にあくとプラザが完成したのは1998年。豊かな自然の中で本物の上品で良質な文化のコミュニケーションを楽しむための施設です。

太田 丈夫

主題について、私の関心は「命」に焦点を当てるようになってきました。命とは「関わり」である、とも言えることを作品に反映させたいと思います。葛生町に私が心打たれたのも太古の命と現代文明の「外」の命が共存していると思えた点です。

それらの思いを単純な形に表したいと思ってきて、「円弧とそれが交わる形」にたどり着きました。直接には共に暮らす「猫たち」のフォルムが気に入って、様々に展開したいと思っています。



山田 稔

万物はうごめき、時折り、「神話」が私の身体にも訪れた。あらたな今生の顔が現われ、矛盾の中心がうごめいている。

② SPACE GRAY

一本の大きな楠木が見守るアートギャラリー「SPACE GRAY」は2021年に誕生しました。広々とした展示空間と、作品制作ができるアトリエがあります。野外での展示やパフォーマンス等、垣根を超えたコラボレーションをお楽しみください。

ヒグマ 春夫

農業のツールとデジタルのツールが交わることで、現代と伝統、アナログとデジタルが融合し、新たな創造の世界を創出します。農業の道具をデジタル空間に持ち込み、新たな視覚的表現を生み出すプロセスは、技術と自然との対話です。また過去と未来の架け橋でもあります。古い農具の写真をPCに取り込むことで、物理的な道具がデジタル世界に再構築され、その過程に新たな意味や価値が生まれます。



吉本 義人

彫刻を造りはじめて50年を経ました。素材も、樹脂、木、石、鉄、ステンレス等、変化しています。近年、作品展の中に旧作を併存されるのも面白く考えています。変わるものと、変わる事の出来ないものが見えて来ます。

ワークショップ作品

ワークショップ作品展示 **WORKSHOP** at 大ホール エントランス

R293美術展では、作品の展示だけでなく、作家によるワークショップも開催しています。参加者は一般の方だけでなく、福祉施設の方も積極的にお招きし、交流の輪を広げています。地域に根付いた美術展としても親しまれています。



社会福祉法人とちのみ会 和泉 栃木県佐野市栃本町129-1 ☎0283-61-0661

唐澤山の麓にある障がい者の通所施設として健康観察、作業、余暇活動等を行い、必要な方には特別食や入浴等の支援をしています。また、就職を希望している方には、就職訓練をして就職に繋げています。